

1. 事業説明シート

事業名 道路事業 [緊急道路整備修繕事業 (国補)]	事業箇所 富士吉田市下吉田	地区名 (一)山中湖忍野富士吉田線 (下吉田工区)	事業主体 山梨県															
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 一般県道山中湖忍野富士吉田線は山中湖村を起点とし、忍野村を經由して富士吉田市に至る幹線道路であり、富士山噴火の際、広域避難路として富士北麓地域の市町村間を連携する重要な路線である。平成27年3月に国道137号新倉河口湖トンネルが供用されたことにより、利便性が向上した。このような中、お茶屋町東交差点には、十分な右折レーンが未整備であり、交通混雑の要因となっている。このため、早期に交差点の改良を行い、円滑な交通確保を目指す。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 混雑時走行速度 20.9km/h(H27㊦カ) < 30km/h※以下 自動車交通量 7,157台/12h(H27㊦カ) > 3,428台/12h※以上 ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○歩行者等の安全の確保 歩行者・自転車交通量：395人台/12h > 93人台/12h※以上 自動車交通量：7,157台/12h > 3,428台/12h※以上 通学路の指定：有 現況の歩道幅員：歩道なし < 1.4m※ ※評価基準値</p> <p>□副次効果 ○主要渋滞ポイントの解消 ○緊急時の避難・救助機能の確保 ○走行安全性の確保</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>山中湖村および忍野村と富士吉田市とを結ぶ地域の重要な生活道路であり、当該事業箇所は富士山噴火の際の広域避難路に指定され、市町村の避難計画に位置づけられている。社会的受益は大きく極めて公共性が高い。</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>県道における右折レーン延伸を目的とする交差点改良であり、渋滞対策を図る上で道路法第15条により県が行うべき事業である。</p> <p>③経済妥当性 部分改築 (歩道設置) であり、費用便益の算出規定がないため、経済妥当性の算出対象としていない。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>道路構造令に照らし必要最小限の区間を整備するため妥当である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>道路構造令に合致していないことにより発生している交通渋滞を解消する必要があり、最も経済的で早期の事業効果の発現が期待できる計画とする。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>本事業箇所は、店舗および住宅地が隣接した区域であること、一部現道を利用した計画とすることにより、自然環境への影響はない。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>地元からの早期対策の要望があり、事業計画の熟度は高い。</p>																
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 道路改良工 L=100m W=6.0 (12.5) m</p> <p>②着手年度 令和2年度 ③完成見込年度 令和6年度</p> <p>④総事業費 約300百万円 (国費174百万円(5.83/10) 県費126百万円(4.17/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1"> <tr><td>令和2年度</td><td>測量・設計</td><td>20 百万円</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>用地取得および補償</td><td>40 百万円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>用地取得および補償・道路改良工事</td><td>80 百万円</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>道路改良工事</td><td>80 百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>道路改良工事</td><td>80 百万円</td></tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 (都)中央通り線 道路改良工 L=1,072m H10~H22 約6,844百万円 W=6.0 (12.5) m</p>		令和2年度	測量・設計	20 百万円	令和3年度	用地取得および補償	40 百万円	令和4年度	用地取得および補償・道路改良工事	80 百万円	令和5年度	道路改良工事	80 百万円	令和6年度	道路改良工事	80 百万円	<p>総合評価 [貢献度ランク：a]</p> <p>(4) 事業位置図等</p>	
令和2年度	測量・設計	20 百万円																
令和3年度	用地取得および補償	40 百万円																
令和4年度	用地取得および補償・道路改良工事	80 百万円																
令和5年度	道路改良工事	80 百万円																
令和6年度	道路改良工事	80 百万円																

2. 添付資料シート

